

採用ページロボット利用規約

本規約はディップ株式会社（以下「ディップ」といいます）が企画運営する「採用ページロボット」およびその他これに付随する一切のサービスに適用されるものとします。

第1条（用語の定義）

1. 「本サービス」とは、採用ページロボットおよびそれに関連するサービスの総称をいいます。
2. 「クライアント」とは、本規約を承諾の上、ディップが指定する手続きに従って申込みを行い、かつディップが本サービスの利用を承認した法人、個人およびその他の団体をいいます。
3. 「ユーザー」とは、クライアントへ採用応募する者をいいます。
4. 「採用ページロボット」とは、クライアントにおけるスタッフ募集ページを作成する ASP サービスをいいます

第2条（申込み・契約の成立）

1. クライアントは、本規約に同意した上で、申込書に記載するサービスをディップが指定する手続きに従って申し込みます。なお、サービスにより別途書面が必要な場合、ディップが指定する書面も提出するものとします。
2. ディップはクライアントより申込書その他必要書類を受け取った後、ディップが定める審査基準に従って審査し、ディップが審査承認した場合に、ディップとクライアントの間に契約が成立します。
3. ディップは、本サービスの利用開始にあたり、クライアントに対し ID およびパスワードを発行し、貸与します。

第3条（ID およびパスワードの管理）

1. クライアントは自己の ID およびパスワードの管理・使用は、ディップの責に帰する事由による場合を除き、全てクライアントが責任を負うものとします。
2. クライアントは ID およびパスワードを第三者に譲渡、売買、貸与等の行為はできないものとします。
3. クライアントは ID およびパスワードを失念した場合、または盗難されたおそれのある場合には速やかにディップにその旨を連絡する義務を負います。
4. ID またはパスワードの第三者の使用により当該クライアントまたは第三者が損害を被った場合、ディップの責に帰する事由による場合を除き、ディップは一切責任を負いません。第三者の損害につき、クライアントは自己の費用、責任において解決するものとし、ディップが解決のために費用を支出した場合には、当該費用分相当額をディップに

対して支払うものとします。

第4条（サービス）

クライアントは、本サービスを通じ、以下の内容を利用することができます。

- ・クライアントのスタッフ募集ページの作成

第5条（広告の削除）

ディップは、次のいずれかに該当すると判断した場合、クライアントが登録、提供した情報、文章等を削除します。

- （1）第8条第4項および第5項の事項に違反した場合。
- （2）本サービスの維持、管理上必要である場合。
- （3）本サービスの利用期間が終了した場合
- （4）本契約が終了した場合（終了原因を問いません）

第6条（利用期間）

1. クライアントは、採用ページロボット利用申込書に記載された期間によって本サービスの提供を受けるものとします。ただし、利用開始予定日にサービスの提供を受けられなかった場合には、本サービスが現実に提供されたときから、本サービスの提供を受けるものとします。
2. クライアントは、本利用期間満了時において契約を継続しない場合、ディップに対し、更新月（利用期間満了月）の20日（土日・祝日の場合、翌営業日）までに、通知するものとします。本通知がなされない場合は、本契約はさらに同一条件で初期申込時の利用期間と同期間更新されるものとし、その後も同様とします。

第7条（利用料金・支払）

1. クライアントは本サービスの利用にあたって、毎月の利用料金をディップ所定の申込書および採用ページロボット利用申込書の支払規定に準じてディップ指定の銀行口座に振込にて支払うものとします。振込手数料はクライアントの負担とします。
2. 前条第1項ただし書きの場合を除き、クライアントは、如何なる理由においてもディップへ減額、返金の申し入れすることはできないものとします。
3. ディップは、クライアントが支払期日までに利用料金を支払わなかった場合、クライアントに対し、支払期日の翌日から支払済みまで年14.6パーセントの割合の遅延損害金も請求することができます。ただし、100円未満の端数が生じた場合はこれを切り捨てます。

第8条（クライアントの責務）

1. クライアントは、自らの意思によってディップの求めに応じて、本サービスの適切な運営、提供に必要な範囲においてクライアント自らの属性等、クライアントに関する情報をディップに提供しなければならないものとします。
2. クライアントは、自ら登録した情報、その内容の正確性について一切の責任を負うものとします。クライアントは、自ら登録した情報等につき、第三者の権利を侵害していないことを表明し、保証します。
3. クライアントはディップへの届出内容に変更があった場合には、速やかにディップに連絡の義務を負います。届出がなかったことでクライアントが不利益を被ったとしても、ディップは一切その責任を負いません。
4. クライアントは広告に、次の各号のいずれも含まないものとします。
 - (1) 事業内容や募集内容が関係諸法令に抵触、またはそのおそれのあるもの
 - (2) 労働法（労働基準法・労働安全衛生法・職業安定法・男女雇用機会均等法・最低賃金法・労働者派遣業法など）、就労・雇用に関する法律に反するもの
 - (3) 社会倫理または社会秩序に反するもの
 - (4) ユーザーに不利益を与える、または与えるおそれのあるもの
 - (5) 虚偽・誇大または不正確な表現でユーザーに誤解を与えるもの
 - (6) 射幸心を著しくあおる、迷信に類する、わいせつ・醜悪など不快感を与える、差別的表現など、社会通念上問題があるとみなされるもの
 - (7) その他ディップが定める諸規定に違反するもの
5. クライアントは、クライアントによる本契約の履行が第三者の権利を侵害しないものとし、広告が第三者の著作権（翻訳権、翻案権、二次的著作物の利用に関する権利、著作者人格権および著作隣接権を含みます）・商標権等の知的財産権、名誉・信用・プライバシー・肖像権等の人格的権利、または契約により設定された権利その他のいかなる権利も侵害せず、また、各国法令に照らし適法な手続き、方法もしくは手段により作成または入手するものとします。
6. 採用ページロボットの機能・技術などに関する機密情報は、ディップに帰属し、クライアントに対する機密情報の開示により、商標、特許、著作権、営業秘密、ノウハウおよび他のいかなる知的財産権に基づく権利も、明示・黙示を問わず、その実施を許諾されたとみなされないものとします。また、クライアントは採用ページロボットの技術の権利性を争わないものとし、採用ページロボットのシステム改変等は一切行わないものとします。
7. クライアントは、クライアントの会社名、サービス名、ロゴマーク、本サービスを用いて制作したスタッフ募集ページ等を、ディップが本サービスにおける取引実績として、本サービスの広告、宣伝、PR、販売促進等を目的とした資料等（ディップまたはディップの委託先の運営する Web サイト、本サービスのパンフレット等を含みますが、これらに限りません。）に使用することについて、あらかじめ同意するものとします。

第9条（保証）

1. ディップは本サービスを通じて他のクライアントが公開する内容およびクライアントが本サービスを通じて得るユーザーからの情報について、その正確性、確実性を保証いたしません。
2. ディップはクライアントに対し、ユーザーの利用頻度等、本サービスの提供に関し、何らの保証いたしません。

第10条（同意・確認事項）

クライアントは、事前に公開・開示を希望しない旨を指定した場合を除いて、クライアントが求人広告に記載した求人条件及び一般的に公開されているクライアントの企業情報を、ディップが以下の通り取扱うことに同意します。なお、法令により開示または通知が義務付けられる場合、ディップはクライアントの希望にかかわらず開示または通知いたします。

- （1）求職者の募集効率化のためにディップまたはディップと業務提携する企業が運営又は提供するインターネット上の求人求職関連サービスサイト等にて開示・公開すること。
- （2）ディップが運営するインターネット上の求人求職関連サービスサイトに開示・公開するにあたっては、オンライン情報サービス利用規約（<https://www.dipnet.co.jp/service/terms>）の定めに従うこと。

第11条（本サービスの変更、中断）

ディップは次のいずれかに該当すると判断した場合は、クライアントへの事前の通知をすることなく一時的に本サービスの提供を変更、中断することができるものとします。

- （1）天災、事変、その他の非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、本サービス提供ができなくなった場合。
- （2）緊急保守等本サービスにおけるシステムの運営上やむを得ない事由が生じた場合。
- （3）掲載事実の確認、広告の削除に関する確認、その他運用上、技術上ディップが必要と判断した場合。

第12条（禁止事項）

クライアントは、本サービスの利用にあたり以下の行為をすることはできません。

- （1）ディップによる事前承諾なく本サービスを自らの採用業務管理以外で利用する行為

- (2)採用ページロボットのシステム改変等の行為
- (3)本サービスの運営の妨げとなる一切の行為
- (4)本サービスで得た情報を、本サービスの利用目的の範囲を超えて、第三者に譲渡し、または営利を目的とした情報提供活動を行うこと
- (5)虚偽の情報を登録し、または提供すること
- (6)公序良俗に反する行為
- (7)法令に反する一切の行為
- (8)その他、ディップが不適切と判断する一切の行為

第 13 条（情報の削除）

1. ディップは、前条に規定された行為とみなされる情報が登録される等、登録情報を削除する必要がある場合、クライアントに通知することなく、当該情報を削除することができます。
2. ディップは、契約期間中および契約が終了した場合でも、本サービスのシステムに蓄積されたプログラム、データおよび統計情報等本サービスのシステム利用に関する全てのデータはクライアントにお渡ししません。また、契約が終了し一定期間後、当該プログラム、データ、および統計情報等システム利用に関する全てのデータを、本サービスのシステムより削除します。

第 14 条（利用停止）

ディップは、クライアントが本規約に違反したと判断した場合、何らの催告をせず、当該クライアントによる本サービスの利用を停止することができます。

第 15 条（機密保持）

1. クライアントおよびディップは、本サービスで公開する場合を除いては本サービスを通じて知り得たクライアントのパスワードをはじめとする機密情報を当該情報の権利者の同意がある場合又は法令等による手続きによる場合を除き、第三者に開示、提供、漏洩することはできないものとします。
2. 前項の相手方の営業上、技術上の情報であっても、次の各号のいずれかに該当するものは前項に基づく取扱いを要しないものとします。
 - (1) 公知の情報又は相手方から開示を受けた後、自己の責によらずに公知となった情報。
 - (2) 相手方から開示を受けた時点で、既に自己が保有していた情報。
 - (3) 相手方の技術上、営業上の情報に関係なく自己が独自に開発した情報。
 - (4) 第三者から秘密保持義務を負うことなく、適法に入手した情報。
3. クライアントおよびディップは、本契約が期間満了、解約その他の事由により終了した

とき又は相手方から要求があったときは、相手方から交付された秘密情報を含む資料、フロッピーディスク等の媒体（写を作成した場合は写を含みます。）を相手方の選択により廃棄又は返却するものとします。

4. 前3項の規定は契約終了後も有効に存続します。

第16条（個人情報の取り扱い）

1. クライアントは、本サービス等の利用に伴い、個人情報の管理をディップに委託することについて、本人から同意を得る必要があります。
2. ディップは、前項の委託を受け、本サービス等を通じて取得する個人情報（生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含みます。）をいい、クライアントが本サービス等のシステムに登録した情報を含みます。以下同様とします。）を、本利用規約に記載する【個人情報の取扱いについて】に従い適切に取り扱うものとします。
3. ディップは、前項の提供を受け、本サービス等を通じて取得する個人情報を、本サービス等の提供の範囲内にのみ利用します。
4. クライアントおよびディップは、個人情報の適正な安全管理を講じるものとし、社内に個人情報保護責任者を任命し、個人情報保護体制を整備し、社員に対する安全対策を実施する義務があります。
6. クライアントおよびディップは、本サービス等の利用に伴い他人の個人情報を使用した応募、個人情報の不正アクセス・喪失・改ざんおよび漏洩が発生した場合、共同して誠実に対応するものとします。また、速やかに対応するために、クライアントは、ディップがクライアントの事前承諾を得ることなく、必要に応じて個人情報の削除または本人に直接連絡することについて、予め承諾するものとします。
7. ディップは、クライアントの管理下で発生した個人情報の不正アクセス・喪失・改ざんおよび漏洩について、ディップに明らかな帰責事由がある場合に限り、責任を負うものとします。
8. クライアント管理画面の応募者情報は、ディップ所定の期間を経過すると削除されます。
9. ディップは、クライアントに関する個人情報に関して以下の目的で利用することがあり、クライアントは、本サービス利用申込と共に当該利用を承諾するものとします。
 - (1)ディップのサービスに関するご連絡
 - (2)メールマガジン・アンケート・各種お知らせ等の配信
 - (3)サービスの改善・新規サービスの開発・利用状況の調査・分析またはマーケティング
 - (4)お問い合わせ等に対する回答

(5) イベント等の開催の実施

第 17 条（反社会的勢力に関する表明保証）

クライアントおよびディップは、相手方に対し、自己が暴力団、暴力団関係企業・団体その他反社会的勢力（以下、「反社会的勢力」といいます）ではないこと、反社会的勢力の支配・関与・影響を受けていないこと、および、クライアントおよびディップが知る限り各々の自己の役員、従業員、関係者等が反社会的勢力の構成員またはその関係者ではないことを表明し、かつ、将来にわたっても該当しないことを保証します。

第 18 条（解除）

1. クライアントが以下のいずれかの項目に該当する場合ディップは何等の催告することなく、本契約を解除することができるものとします。
 - （1）監督官庁による営業の取消もしくは停止等の処分その他関連法規に基づく行政上の処分を受けたとき。
 - （2）破産、会社更生手続開始、特別清算開始、民事再生手続開始の申立てまたはその他財務状況の悪化またはそのおそれがあると認められる相当な事由があったとき
 - （3）その資産の一部または全部に対して差押え、仮差押え、仮処分または競売の申立てを受けたとき
 - （4）公租公課を滞納したとき。
 - （5）利用料金等その他の支払を怠っている場合または過去に支払いを怠ったことがある場合
 - （6）自己振出の手形または小切手が不渡り処分となり支払停止事由が発生したとき
 - （7）名誉、信用を失墜させたとき、又はそのおそれがあるとき。
 - （8）第 17 条その他本規約に違反したとき
 - （9）その他ディップが合理的な根拠によりクライアントとして不適当と判断した場合
2. 前項の理由により契約が解除された場合は、当該時点で発生しているディップに対する一切の債務の全額について期限の利益を喪失し、ディップの定める方法で支払うものとします。
3. ディップは、第 1 項により本契約を解除した場合、相手方に損害が生じてでも何ら責任を負わないものとします。

第 19 条（解約）

クライアントは、契約を解約する場合、ディップに対し、更新月（利用期間満了月）の 20 日（土日・祝日の場合、翌営業日）までに、通知するものとします。万が一、更新月

以外の月に途中解約をされる場合、満了月までの定価利用料金をお支払いいただきます。

第 20 条（免責）

1. 停電・通信回線の事故、天災等の不可抗力、通常講ずるべきウイルス対策では防止できないウイルス被害、通信事業者の不履行、インターネットインフラその他サーバー等のシステム上の不具合、緊急メンテナンスの発生などディップの責に帰すべき事由以外の原因により本契約に基づく債務の全部または一部を履行できなかった場合、ディップはその責を問われないものとし、当該履行については、当該原因の影響とみなされる範囲まで義務を免除されるものとします。
2. 本サービスの提供中にリンク先のサイトに不具合が発生した場合や、クライアントのサイトの不具合で ASP サービスが提供できない場合、ディップは債務不履行の責を負わず、当該期間中の料金も発生するものとします。
3. クライアントの指示により ASP サービスのプログラム等の訂正、削除などを実施し、クライアントに損害が発生した場合、ディップは責任を負わないものとします。
4. 本サービスの提供、遅延、変更、中止もしくは廃止、本サービスを通じて登録、提供される情報の流失もしくは消失等、またはその他本サービスに関連してクライアントに損害が発生した場合、ディップに明らかな帰責事由がない限り、ディップは責任を負わないものとします。
5. クライアントがディップに対してデータ（求人情報 CSV データ等）を提供しデータの形式が変わる場合、クライアントは変更の 30 日以上前にディップに変更後の仕様を連絡することを要し、ディップは、技術的に変更対応が可能な場合、仕様変更箇所が問題なくサイト表示に反映されるよう改修を行なうものとします。ただし、ディップが改修することの可否につき疑義が生じた場合、双方協議の上対応の可否を判断し、双方に合意があった場合、クライアントが変更後の仕様のデータを提供し、ディップが改修を行うものとします。
6. クライアントの提供するデータの形式が変わるにも関わらず前項に該当しない場合、ディップは、自ら改修を行わなくともその責を問われないものとします。
7. クライアントは、本契約の終了後であっても、本サービスにより作成したスタッフ募集ページを公開するか、又は非公開にするかを決定することができます。なお、クライアントが本契約の終了後にスタッフ募集ページを公開した場合、当該公開によってクライアントが損害を被った場合であってもディップは一切責任を負わず、当該公開によってクライアント又は第三者がディップに損害を与えた場合、クライアントはその損害を賠償する責任を負います。

第 21 条（損害賠償）

1. ディップがクライアントに対し損害を与えた場合は、申込書に記載された利用料金を上限とし、その損害の賠償の義務を負うものとします。
2. クライアントは、本規約に違反することによって、第三者との間でトラブルが発生した場合、クライアント自身で解決するものとし、ディップに損害を与えることのないものとします。

第 22 条（協議および管轄裁判所）

1. 本サービスに関連してクライアントとディップとの間で問題が生じた場合には、互いに誠意をもって協議するものとします。
2. クライアントとディップの間に協議によっても解決しない場合、東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 23 条（規約の変更）

1. ディップは、法令等の制定・改廃があった場合または新サービスの追加等、ディップが必要と判断した場合に、クライアントの承諾を得ることなく、本規約を変更することができるものとします。ディップが本規約を変更した場合には、クライアントは、変更後の本規約に従い本サービスを利用するものとします。
2. ディップが本規約の変更を行う場合には、変更の1ヵ月以上前に変更後の利用規約の内容および効力発生日をディップの定める方法によりクライアントに通知することで周知するものとし、その期間経過をもって、効力が発生するものとします。
3. 前項にかかわらず、ディップは、誤記訂正や形式的修正など変更が軽微な場合および本サービス利用中のクライアントに効力を及ぼさない場合は、規約変更について通知しないものとします。

本規約に関するお問い合わせは、下記へメールにてお願いします。

【お問い合わせ先】 bm-info@dip-net.co.jp

【お問い合わせ時間】 平日 10:00～18:00

【個人情報の取扱いについて】

ディップ株式会社は、本サービス等において取得する個人情報を以下のとおり取扱います。

a) 個人情報を取得する事業者

ディップ株式会社

b) 個人情報保護管理者の職名、所属および連絡先

ディップ株式会社 経営統括本部 セキュリティ推進室長

<https://www.dip-net.co.jp/contact/privacy>

c) 個人情報の利用目的

取得した個人情報は、以下の目的で利用いたします。

(1) 本サービス等の提供

(2) 本サービスに関するご連絡

(3) メールマガジン・アンケート・各種お知らせ等の配信

(4) サービスの改善・新規サービスの開発・新規サービスの提案・利用状況の調査・分析またはマーケティング

d) 第三者への提供

第三者への提供はいたしません。

e) 個人情報の取扱いの委託

個人情報の取扱いの全部または一部を委託する場合があります。

この際は、個人情報の取扱いに関する契約を締結し、委託先に対する必要かつ適切な監督を行います。

f) 本人からの開示要求など

本人から(1)利用目的の通知、(2)開示、(3)訂正、追加または削除、(4)利用の停止、消去または第三者への提供の停止などの要求がある場合、以下のお問合せ先からお問合せください。

<https://www.dip-net.co.jp/contact/privacy>

g) 任意性

本申込内容への入力内容はすべて必須項目となっております。必須項目をご入力いただかなかった場合、ディップからのサービスを提供できません。

h) 容易に認識できない個人情報の取得方法

本サービス等を利用いただく際に Cookie 情報を取得します。

i) 統計データ

ディップ株式会社は、個人を特定できないように加工した利用状況や統計データを作成し、当該情報について何ら制約なく利用することができることとします。なお、この場合の著作権はディップ株式会社に帰属します。

【本サービスの申込者がディップの代理店である場合の特例】

※本特約条項は、本サービスの申込者がディップの代理店である場合に適用されます。

第1条（代理店の遵守事項）

本サービスの申込者がディップの代理店の場合、当該代理店は、本規約の内容をクライアントに遵守させるものとします。

第2条（適用除外）

本サービスの申込者がディップの代理店の場合、本規約第7条第2項及び第3項は適用

されないものとします。

【グループ会社の利用について】

クライアントにおいて、本サービスを、クライアントの親会社並びに自己及び親会社の子会社、関連会社及び関係会社（以下総称して「グループ会社」といいます。）に対して利用させる場合、クライアントは、以下の事項を遵守又は保証するものとします。

(1) ディップに対して、本サービスを利用させるグループ会社の情報を事前に通知し、ディップの承諾を得るものとします。なお、当該通知及び承諾は書面によるほか、電磁的方法によって行うことができるものとします。

(2) クライアントは、自身の責任と費用負担でグループ会社に対して、本サービスの利用を許諾するものとします。この場合において、クライアントは、グループ会社に対して、本規約で定める内容を遵守させ、本規約と同等以上の義務等を課し、グループ会社の違反については、連帯してディップに対して責任を負うものとします。

(3) グループ会社による利用は、クライアントからグループ会社に対して許諾をする場合に限り認めるものとし、グループ会社がさらに別のグループ会社に利用を許諾することはできないものとします。

(4) グループ会社の本サービス利用にあたり、ディップがクライアントから個人情報の管理業務を受託する場合、クライアントは、グループ会社より個人情報の管理業務を受託したうえで、ディップに対して、当該管理業務を再委託するものとし、ディップはこれを受託します。

(5) クライアントはディップに対して、前号(4)について、グループ会社と契約の締結等必要な手当てをしており、グループ会社が委託者としての立場を認識していることを保証します。

(6) ディップは、グループ会社による本サービスの利用について、本規約に基づいた措置・対応等をクライアント及びグループ会社に対して行うことができるものとします。

(7) その他ディップがクライアントに対して提示する条件等がある場合は、クライアントはこれに従うものとし、グループ会社に対しても従わせるものとします。

2023年2月1日改訂

2023年11月15日改訂

2024年4月15日改訂

【変更前】

採用ページロボット利用規約

本規約はディップ株式会社（以下「ディップ」といいます）が企画運営する「採用ページロボット」（旧称：バイトル RHP/はたらこ RHP。以下「採用ページロボット」といいます）およびその他これに付随する一切のサービスに適用されるものとします。

第1条（用語の定義）

1. 「本サービス」とは、採用ページロボットおよびそれに関連するサービスの総称をいいます。
2. 「クライアント」とは、本規約を承諾の上、ディップが指定する手続きに従って申込みを行い、かつディップが本サービスの利用を承認した法人、個人およびその他の団体をいいます。
3. 「ユーザー」とは、クライアントへ採用応募する者をいいます。
4. 「採用ページロボット」とは、クライアントにおけるスタッフ募集ページを作成する ASP サービスをいいます

第2条（申込み・契約の成立）

1. クライアントは、本規約に同意した上で、申込書に記載するサービスをディップが指定する手続きに従って申し込みます。なお、サービスにより別途書面が必要な場合、ディップが指定する書面も提出するものとします。
2. ディップはクライアントより申込書その他必要書類を受け取った後、ディップが定める審査基準に従って審査し、ディップが審査承認した場合に、ディップとクライアントの間に契約が成立します。
3. ディップは、本サービスの利用開始にあたり、クライアントに対し ID およびパスワードを発行し、貸与します。

第3条（ID およびパスワードの管理）

1. クライアントは自己の ID およびパスワードの管理・使用は、ディップの責に帰する事由による場合を除き、全てクライアントが責任を負うものとします。
2. クライアントは ID およびパスワードを第三者に譲渡、売買、貸与等の行為はできないものとします。
3. クライアントは ID およびパスワードを失念した場合、または盗難されたおそれのある場合には速やかにディップにその旨を連絡する義務を負います。
4. ID またはパスワードの第三者の使用により当該クライアントが損害を被った場合、ディップの責に帰する事由による場合を除き、ディップは一切責任を負いません。

第4条（サービス）

クライアントは、本サービスを通じ、以下の内容を利用することができます。

- （1）クライアントにおけるスタッフ募集ページの作成

第5条（広告の削除）

ディップは、次のいずれかに該当すると判断した場合、クライアントが登録、提供した情報、文章等を削除します。

- （1）第8条第4項および第5項の事項に違反した場合。
- （2）本サービスの維持、管理上必要である場合。
- （3）契約によって定めた情報の掲載期間が終了した場合。

第6条（利用期間）

1. クライアントは、採用ページロボット利用申込書に記載された期間によって本サービスの提供を受けるものとします。ただし、利用開始予定日にサービスの提供を受けられなかった場合には、本サービスが現実に提供されたときから、本サービスの提供を受けるものとします。
2. クライアントは、本利用期間満了時において契約を継続しない場合、ディップに対し、更新月（利用期間満了月）の20日（土日・祝日の場合、翌営業日）までに、通知するものとします。本通知がなされない場合は、本契約はさらに同一条件で初期申込時の利用期間と同期間更新されるものとし、その後も同様とします。

第7条（利用料金・支払）

1. クライアントは本サービスの利用にあたって、毎月の利用料金をディップ所定の申込書および採用ページロボット利用申込書の支払規定に準じてディップ指定の銀行口座に振込にて支払うものとします。
2. 前条第1項ただし書きの場合を除き、クライアントは、如何なる理由においてもディップへ減額、返金の申し入れすることはできないものとします。
3. ディップは、クライアントが支払期日までに利用料金を支払わなかった場合、クライアントに対し、支払期日の翌日から支払済みまで年14.6パーセントの割合の遅延損害金も請求することができます。ただし、100円未満の端数が生じた場合はこれを切り捨てます。

第8条（クライアントの責務）

1. クライアントは、自らの意思によってディップの求めに応じて、本サービスの適切な運営、提供に必要な範囲においてクライアント自らの属性等、クライアントに関する

情報をディップに提供しなければならないものとします。

2. クライアントは、自ら登録した情報、その内容について一切の責任を負うものとします。
3. クライアントはディップへの届出内容に変更があった場合には、速やかにディップに連絡の義務を負います。届出がなかったことでクライアントが不利益を被ったとしても、ディップは一切その責任を負いません。
4. クライアントは広告に、次の各号のいずれも含まないものとします。
 - (1) 事業内容や募集内容が関係諸法令に抵触、またはそのおそれのあるもの
 - (2) 労働法（労働基準法・労働安全衛生法・職業安定法・男女雇用機会均等法・最低賃金法・労働者派遣業法など）、就労・雇用に関する法律に反するもの
 - (3) 社会倫理または社会秩序に反するもの
 - (4) ユーザーに不利益を与える、または与えるおそれのあるもの
 - (5) 虚偽・誇大または不正確な表現でユーザーに誤解を与えるもの
 - (6) 射幸心を著しくあおる、迷信に類する、わいせつ・醜悪など不快感を与える、差別的表現など、社会通念上問題があるとみなされるもの
 - (7) その他ディップが定める掲載規定に違反する広告
5. クライアントは、クライアントによる本契約の履行が第三者の権利を侵害しないものとし、広告が第三者の著作権（翻訳権、翻案権、二次的著作物の利用に関する権利、著作者人格権および著作隣接権を含みます）・商標権等の知的財産権、名誉・信用・プライバシー・肖像権等の人格的権利、または契約により設定された権利その他のいかなる権利も侵害せず、また、各国法令に照らし適法な手続き、方法もしくは手段により作成または入手するものとします。
6. 採用ページロボットの機能・技術などに関する機密情報は、ディップに帰属し、クライアントに対する機密情報の開示により、商標、特許、著作権、営業秘密、ノウハウおよび他のいかなる知的財産権に基づく権利も、明示・黙示を問わず、その実施を許諾されたものとみなされないものとします。また、クライアントは採用ページロボットの技術の権利性を争わないものとし、採用ページロボットのシステム改変等は一切行わないものとします。

第9条（保証）

1. ディップは本サービスを通じて他のクライアントが公開する内容およびクライアントが本サービスを通じて得るユーザーからの情報について、その正確性、確実性を保証いたしません。
2. ディップはクライアントに対し、ユーザーの利用頻度等、本サービスの提供に関し、何らの保証いたしません。

第 10 条（同意・確認事項）

クライアントは、事前に公開・開示を希望しない旨を指定した場合を除いて、クライアントが求人広告に記載した求人条件及び一般的に公開されているクライアントの企業情報を、ディップが以下の通り取扱うことに同意します。なお、法令により開示または通知が義務付けられる場合、ディップはクライアントの希望にかかわらず開示または通知いたします。

- （1）求職者の募集効率化のためにディップまたはディップと業務提携する企業が運営又は提供するインターネット上の求人求職関連サービスサイト等にて開示・公開すること。
- （2）ディップが運営するインターネット上の求人求職関連サービスサイトに開示・公開するにあたっては、オンライン情報サービス利用規約（<https://www.dip-net.co.jp/service/terms>）の定めに従うこと。

第 11 条（本サービスの変更、中断）

ディップは次のいずれかに該当すると判断した場合は、クライアントへの事前の通知をすることなく一時的に本サービスの提供を変更、中断することができるものとします。

- （1）天災、事変、その他の非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、本サービス提供ができなくなった場合。
- （2）緊急保守等本サービスにおけるシステムの運営上やむを得ない事由が生じた場合。
- （3）掲載事実の確認、広告の削除に関する確認、その他運用上、技術上ディップが必要と判断した場合。

第 12 条（禁止事項）

クライアントは、本サービスの利用にあたり以下の行為をすることはできません。

- （1）本サービスを自らの採用業務管理以外で利用する行為
- （2）採用ページロボットのシステム改変等の行為
- （3）本サービスの運営の妨げとなる一切の行為
- （4）本サービスで得た情報を、本サービスの利用目的の範囲を超えて、第三者に譲渡し、または営利を目的とした情報提供活動を行うこと
- （5）虚偽の情報を登録し、または提供すること
- （6）公序良俗に反する行為
- （7）法令に反する一切の行為
- （8）その他、ディップが不適切と判断する一切の行為

第 13 条（情報の削除）

1. ディップは、前条に規定された行為とみなされる情報が登録される等、登録情報を削除する必要がある場合、クライアントに通知することなく、当該情報を削除することができます。
2. ディップは、契約期間中および契約が終了した場合でも、本サービスのシステムに蓄積されたプログラム、データおよび統計情報等本サービスのシステム利用に関する全てのデータはクライアントにお渡ししません。また、契約が終了し一定期間後、当該プログラム、データ、および統計情報等システム利用に関する全てのデータを、本サービスのシステムより削除します。

第 14 条（利用停止）

ディップは、クライアントが本規約に違反したと判断した場合、何らの催告をせず、当該クライアントによる本サービスの利用を停止することができます。

第 15 条（商号等の使用）

クライアントはディップに対し、ディップが本サービスを提供するにあたりクライアントの名称、商標又はロゴ等を使用することを認めます。

第 16 条（機密保持）

1. クライアントおよびディップは、本サービスで公開する場合を除いては本サービスを通じて知り得たクライアントのパスワードをはじめとする機密情報を当該情報の権利者の同意がある場合又は法令等による手続きによる場合を除き、第三者に開示、提供、漏洩することはできないものとします。
2. 前項の相手方の営業上、技術上の情報であっても、次の各号のいずれかに該当するものは前項に基づく取扱いを要しないものとします。
 - （1）公知の情報又は相手方から開示を受けた後、自己の責によらずに公知となった情報。
 - （2）相手方から開示を受けた時点で、既に自己が保有していた情報。
 - （3）相手方の技術上、営業上の情報に関係なく自己が独自に開発した情報。
 - （4）第三者から秘密保持義務を負うことなく、適法に入手した情報。
3. クライアントおよびディップは、本契約が期間満了、解約その他の事由により終了したとき又は相手方から要求があったときは、相手方から交付された秘密情報を含む資料、フロッピーディスク等の媒体（写を作成した場合は写を含みます。）を相手方の選択により廃棄又は返却するものとします。
4. 前 3 項の規定は契約終了後も有効に存続します。

第 17 条（個人情報の取り扱い）

1. ディップは、求職活動支援を目的として、ユーザーの氏名、住所、電話番号などの個人情報を取得し、かつ同目的の範囲内でディップがクライアントにユーザーの個人情報を提供することの同意をユーザーから得ています。
2. クライアントはディップより提供されたユーザーの個人情報を前項目的の範囲内でのみ利用できます。また、クライアントはユーザーの個人情報を第三者に提供することは一切できません。
3. クライアントはユーザーの個人情報の適切な安全管理を講じるものとし、社内に個人情報保護責任者を任命し個人情報保護体制を整備し、社員に対する安全対策を実施する義務があります。
4. クライアントは個人情報の提供を受けた後にクライアントの管理下で生じた個人情報の不正アクセス・喪失・破壊・改ざんおよび漏洩について全責任を負うものとします。
5. クライアント管理画面の応募者情報は、ディップ所定の期間を経過すると削除されます。なお、ユーザーの個人情報の取得主体がクライアントとなる採用ページロボットについても、同様とします。

第 18 条（反社会的勢力に関する表明保証）

クライアントおよびディップは、相手方に対し、自己が暴力団、暴力団関係企業・団体その他反社会的勢力（以下、「反社会的勢力」といいます）ではないこと、反社会的勢力の支配・関与・影響を受けていないこと、および、クライアントおよびディップが知る限り各々の自己の役員、従業員、関係者等が反社会的勢力の構成員またはその関係者ではないことを表明し、かつ、将来にわたっても該当しないことを保証します。

第 19 条（解除）

1. クライアントが以下のいずれかの項目に該当する場合ディップは何等の催告することなく、本契約を解除することができるものとします。
 - （1）監督官庁による営業の取消もしくは停止等の処分その他関連法規に基づく行政上の処分を受けたとき。
 - （2）破産、会社更生手続開始、特別清算開始、民事再生手続開始の申立てまたはその他財務状況の悪化またはそのおそれがあると認められる相当な事由があったとき
 - （3）その資産の一部または全部に対して差押え、仮差押え、仮処分または競売の申立てを受けたとき

- (4) 公租公課を滞納したとき。
 - (5) 利用料金等その他の支払を怠っている場合または過去に支払いを怠ったことがある場合
 - (6) 自己振出の手形または小切手が不渡り処分となり支払停止事由が発生したとき
 - (7) 名誉、信用を失墜させたとき、又はそのおそれがあるとき。
 - (8) 第 18 条その他本規約に違反したとき
 - (9) その他ディップが合理的な根拠によりクライアントとして不適当と判断した場合
2. 前項の理由により契約が解除された場合は、当該時点で発生しているディップに対する一切の債務の全額について期限の利益を喪失し、ディップの定める方法で支払うものとします。
3. ディップは、第 1 項により本契約を解除した場合、相手方に損害が生じても何ら責任を負わないものとします。

第 20 条（解約）

クライアントは、契約を解約する場合、ディップに対し、更新月（利用期間満了月）の 20 日（土日・祝日の場合、翌営業日）までに、通知するものとします。万が一、更新月以外の月に途中解約をされる場合、満了月までの定価利用料金をお支払いいただきます。

第 21 条（免責）

1. 停電・通信回線の事故、天災等の不可抗力、通常講ずるべきウイルス対策では防止できないウイルス被害、通信事業者の不履行、インターネットインフラその他サーバー等のシステム上の不具合、緊急メンテナンスの発生などディップの責に帰すべき事由以外の原因により本契約に基づく債務の全部または一部を履行できなかった場合、ディップはその責を問われないものとし、当該履行については、当該原因の影響とみなされる範囲まで義務を免除されるものとします。
2. 本サービスの提供中にリンク先のサイトに不具合が発生した場合や、クライアントのサイトの不具合で ASP サービスが提供できない場合、ディップは債務不履行の責を負わず、当該期間中の料金も発生するものとします。
3. クライアントの指示により ASP サービスのプログラム等の訂正、削除などを実施し、クライアントに損害が発生した場合、ディップは責任を負わないものとします。
4. 本サービスの提供、遅延、変更、中止もしくは廃止、本サービスを通じて登録、提供される情報の流失もしくは消失等、またはその他本サービスに関連してクライアントに損害が発生した場合、ディップに明らかな帰責事由がない限り、ディップは責任を

負わないものとします。

5. クライアントがディップに対してデータ（求人情報 CSV データ等）を提供しデータの形式が変わる場合、クライアントは変更の 30 日以上前にディップに変更後の仕様を連絡することを要し、ディップは、技術的に変更対応が可能な場合、仕様変更箇所が問題なくサイト表示に反映されるよう改修を行なうものとします。ただし、ディップが改修をすることの要否につき疑義が生じた場合、双方協議の上対応の可否を判断し、双方に合意があった場合、クライアントが変更後の仕様のデータを提供し、ディップが改修を行うものとします。
6. クライアントの提供するデータの形式が変わるにも関わらず前項に該当しない場合、ディップは、自ら改修を行わなくともその責を問われないものとします。

第 22 条（損害賠償）

1. ディップがクライアントに対し損害を与えた場合は、申込書に記載された利用料金を上限とし、その損害の賠償の義務を負うものとします。
2. クライアントは、本規約に違反することによって、第三者との間でトラブルが発生した場合、クライアント自身で解決するものとし、ディップに損害を与えることのないものとします。

第 23 条（協議および管轄裁判所）

1. 本サービスに関連してクライアントとディップとの間で問題が生じた場合には、互いに誠意をもって協議するものとします。
2. クライアントとディップの間で協議によっても解決しない場合、東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 24 条（規約の変更）

1. ディップは、法令等の制定・改廃があった場合または新サービスの追加等、ディップが必要と判断した場合に、クライアントの承諾を得ることなく、本規約を変更することができるものとします。ディップが本規約を変更した場合には、クライアントは、変更後の本規約に従い本サービスを利用するものとします。
2. ディップが本規約の変更を行う場合には、変更の 1 ヶ月以上前に変更後の利用規約の内容および効力発生日をディップの定める方法によりクライアントに通知することで周知するものとし、その期間経過をもって、効力が発生するものとします。
3. 前項にかかわらず、ディップは、誤記訂正や形式的修正など変更が軽微な場合および本サービス利用中のクライアントに効力を及ぼさない場合は、規約変更について通知しないものとします。

本規約に関するお問い合わせは、下記へメールにてお願いします。

【お問い合わせ先】 bm-info@dip-net.co.jp

【お問い合わせ時間】 平日 10:00～18:00

【本サービスの申込者がディップの代理店である場合の特例】

※本特約条項は、本サービスの申込者がディップの代理店である場合に適用されます。

第1条（代理店の遵守事項）

本サービスの申込者がディップの代理店の場合、当該代理店は、本規約の内容をクライアントに遵守させるものとします。

第2条（適用除外）

本サービスの申込者がディップの代理店の場合、本規約第7条第2項及び第3項は適用されないものとします。

【グループ会社の利用について】

クライアントにおいて、本サービスを、クライアントの親会社並びに自己及び親会社の子会社、関連会社及び関係会社（以下総称して「グループ会社」といいます。）に対して利用させる場合、クライアントは、以下の事項を遵守又は保証するものとします。

- (1) ディップに対して、本サービスを利用させるグループ会社の情報を事前に通知して、ディップの承諾を得るものとします。なお、当該通知及び承諾は書面によるほか、電磁的方法によって行うことができるものとします。
- (2) クライアントは、自身の責任と費用負担でグループ会社に対して、本サービスの利用を許諾するものとします。この場合において、クライアントは、グループ会社に対して、本規約で定める内容を遵守させ、本規約と同等以上の義務等を課し、グループ会社の違反については、連帯してディップに対して責任を負うものとします。
- (3) グループ会社による利用は、クライアントからグループ会社に対して許諾をする場合に限り認めるものとし、グループ会社がさらに別のグループ会社に利用を許諾することはできないものとします。
- (4) グループ会社の本サービス利用にあたり、ディップがクライアントから個人情報の管理業務を受託する場合、クライアントは、グループ会社より個人情報の管理業務を受託したうえで、ディップに対して、当該管理業務を再委託するものとし、ディップはこれを受託します。
- (5) クライアントはディップに対して、前号（4）について、グループ会社と契約の締結等必要な手当てをしており、グループ会社が委託者としての立場を認識していることを保証します。

- (6) ディップは、グループ会社による本サービスの利用について、本規約に基づいた措置・対応等をクライアント及びグループ会社に対して行うことができるものとします。
- (7) その他ディップがクライアントに対して提示する条件等がある場合は、クライアントはこれに従うものとし、グループ会社に対しても従わせるものとします。

2023 年 2 月 1 日改訂

2023 年 11 月 15 日改訂